

# ハマフエフキの中間育成

中田祐二・木村基文・本永文彦・仲村伸次・真境名真弓

## 1. 目的

種苗生産された 25 mmハマフエフキ種苗を養殖用及び放流用に 50 mmまで中間育成し配布する。

## 2. 方法

種苗生産で生産された平均 25 mmの種苗を栽培漁業センターの地先にある中間育成場の海面小割生簀(5m × 5m × 5m)に収容した。又、夏に収容したラウンドは、50 m<sup>2</sup>の水槽で中間育成を開始し、日令 84 で中間育成場の海面小割生簀(5m × 5m × 5m)に沖出した(表 1)。

餌は配合餌料アルテック K-3、K-4、うみひめ後期 P-1、P-2、ピアゴールド 1 号、マダイ EP1 号(丸紅飼料社製)を体長に合わせ順次給餌した。また、ビタミン

類の栄養強化として健魚-S(バイエル社製)を配合餌料に混ぜ給餌した。

網は 5 mm目合いのモジ網を用い、目詰まりがあれば交換した(おおよそ 7day ~ 10day)

## 3. 結果

中間育成の結果は別表の通りとなった。

6 月 17 日頃に、ビブリオ症と思われる大量斃死があり、3 日の餌止めの後、OTC の経口投与を行い、死魚は全て取り上げた。斃死は約 1 週間で収束した。

出荷前の PCR 検査で、E3 の魚にイリドウイルス陽性反応があり廃棄とした。

秋生産の中間育成は 98.6 %の高生残率となり、全体では 55.6 %の生残率となった。

表 1 平成 12 年度 ハマフエフキ中間育成結果

収容場所		A-3	B-3	C-3	D-1	E-1	G-3	H-3	I-1	C-2
沖出し	月日	6月14日	6月13日	6月13日	6月14日	6月14日	6月14日	6月13日	6月14日	9月19日
	尾数	31,000	23,000	29,000	20,000	20,000	25,000	16,000	13,000	12,544
	サイズ	36.6	36.6	39.96	37.1	37.1	36.6	36.6	37.1	3.15
育成日数		50	44	51	43	26	44	43	42	42
出荷	月日	8月4日	7月27日	8月4日	7月27日	7月10日	7月28日	7月26日	7月26日	11月1日
	尾数	20,605	14,163	16,095	12,831	18,995	16,165	7,657	5,518	12,368
	サイズ	74.3	69.5	74.3	69.5	廃棄	69.5	67.20	69.5	64.76
歩留まり		66.5%	61.6%	55.5%	64.2%		64.7%	47.9%	42.4%	98.6%